

# 静岡県精神保健福祉協会

## ニュースレター第7号

### 巻頭言

静岡県精神保健福祉協会 副会長 (静岡県精神保健福祉センター 所長)

松本 晃明

日ごろから、会員の皆様方には精神保健福祉活動にご理解・ご協力を賜り、感謝申し上げます。

今年7月、厚生労働省から、これまで「4大疾病」として位置付けて重点的に対策に取り組んできたがん、脳卒中、心臓病、糖尿病に、新たに精神疾患を加えて「5大疾病」とする基本方針が示されました。これは、うつ病や統合失調症、認知症などの精神疾患の患者さんが年々増加し、従来の4大疾病を上回っている状況から、精神疾患に対する重点対策が不可欠と判断されたものです。



この基本方針を受けて、今後、各都道府県において、地域医療計画の検討が始まります。そこでは、精神疾患における医療機関連携強化などが議論されますが、訪問看護や訪問診療など、いわゆるアウトリーチ型サービスによる在宅医療の体制強化などの検討も予想されます。わが国の精神医療保健福祉は「入院医療中心から地域生活中心へ」を基本理念としながら、地域生活支援については未だ体制は十分とはいえません。今後、地域医療計画の策定、さらにはその具体的な実践が積み重ねられることで、地域生活支援の充実強化が期待されます。

静岡県精神保健福祉協会は、このような流れに沿って、精神の障害について地域の方々の理解を深め、地域生活支援が円滑に進むために、今後も尽力していく所存です。

その活動の一環として、11月26日～12月2日には「心の健康フェア2011」(ハートフルアート展、ジョイントコンサート)を静岡市文化会館を会場として開催します。大勢の皆様方が参加され、精神に障害をかかえた方々への理解が一層進みますことを願っております。

今後とも引き続き、当協会へのご理解・ご支援をお願いいたします。

# 第50回静岡県精神保健福祉協会総会

平成23年6月16日(木)静岡県男女共同参画センター(あざれあ)(静岡市)にて、総会と講演会が開かれ、会員機関を中心に、多くの方が出席されました。御来賓として、静岡県議会厚生委員長 竹内良訓 様、静岡県経営者協会 専務理事 青木 清高 様、静岡県健康福祉部長代理 石野真澄 様の御出席をいただきました。

総会に先立ち、3月11日東北地方を襲った大地震で亡くなられた方々の御冥福をお祈りして出席者全員で黙祷をさげました。また、会長、御来賓の挨拶では、「震災時のメンタルケアの必要性」と、「昨今の経済状況、雇用状況の悪化による自殺予防対策のさらなる必要性」について、皆様方からお話を頂戴しました。

総会では、議案として平成22年度の事業実績・決算、平成23年度の事業計画(案)・予算(案)等が提案され、いずれも原案どおり可決されました。

平成23年度事業では、「地域精神保健福祉普及活動」として、県内8箇所で開催する「こころの健康づくり講演会」の開催や、12月2日(金)「みんなの輪 笑顔の輪 やさしい話(わ)」をテーマにした、「心の健康フェア 2011」の開催、「自死遺族支援事業」として、講演会、研修会、個別相談、わかちあいの会の開催について承認されました。

## 平成23年度 表彰者紹介

第50回 静岡県精神保健福祉協会 総会では、長年、精神保健福祉の推進に御尽力された方々が表彰されました。(※敬称略)

### 知事表彰 (功労別 保健衛生功労)

お名前	ご所属
溝口 明範	静岡県精神保健福祉協会 副会長
大石 守	(社)静岡県断酒会 理事
原田 正美	静岡県精神保健福祉士協会 顧問
中間 ハル子	特定非営利活動法人 静岡県静心会 理事長



### 精神保健福祉協会長表彰 (特別功労表彰)

お名前	ご所属
芹澤 淳子	特定非営利活動法人 静岡市静心会 理事
守谷 博久	牧之原市 精神障害者相談員
渡邊 愛三郎	(社)全日本断酒連盟 代議員
江藤 れい子	社会福祉法人 共生会 理事
芦澤 初恵	特定非営利活動法人 心明会 保護者会代表
藤本 忠	特定非営利活動法人 明生会 つばめ創社 施設長
柴山 久義	静岡県精神保健福祉士協会 副会長

精神保健福祉協会会長表彰 (永年勤続功労表彰)

お名前	ご所属	お名前	ご所属
飯田 三千代	河津浜病院	植松 典子	南富士病院
曾根 満寿代	鷹岡病院	堀 節子	日本平病院
鈴木 清美	鷹岡病院	前堀 なおみ	小笠病院
藤崎 誠	鷹岡病院	有賀 千子	三方原病院
望月 弘子	大富士病院	森下 昌夫	佐鳴湖病院
宇治 良美	富士心身リハビリテーション 研究所附属病院	松本 多加弘	神経科浜松病院

記念講演～こころの公開講演

総会終了後、「伝えたいこと～自死遺族からのメッセージ～」をテーマに、全国自死遺族連絡会世話人の田中幸子氏による記念講演が行われました。

生憎の天候でしたが、一般参加者も含め100名余りの参加がありました。

田中氏は、長男を自死で亡くされ、様々な苦痛や悲しみを抱え、行政に何とかしてほしいと訴えたものの何もしてくれなかったことをきっかけに自死遺族の会「藍の会」を設立されました。

遺族が元気に新たな生き方ができるように、遺族同士が支えあえる場「わかちあいの会」という自助グループを全国に設立し、遺族の要望を行政に働きかける活動を行っています。

遺族・行政・専門職がそれぞれの立場でできることを考え、連携を取り合っていくことの大切さを訴えられました。



田中氏の講演の後、静岡県内の自死遺族支援の取り組みについて、わかちあいの会や個別相談等について紹介がありました。

グリーンケア心の絆をはぐくむ会  
 事務局長 鈴木愛子 氏  
 浜松市精神保健福祉センター 小林恵美 氏  
 静岡市こころの健康センター 山内 恵 氏  
 静岡県精神保健福祉協会 外間知子 氏



<参加者の感想> ・遺族が何を望んでいるか、支援の必要性が理解できた。  
 ・自分に何ができるのか、できることを考えて関わっていききたい。 等々

# こころの健康づくり講演会について

精神保健福祉協会では、地域精神保健福祉思想の普及の向上及びその啓発を図り、県民の精神保健福祉の向上を資するため適当と認めた団体に対し、こころの健康づくり講演会開催の支援を行っています。今年度  
 に開催が決定した講演会をご紹介します。

開催日時	会場	内容、講師	主催団体
7月16日(土) 13:30~15:30	ハートケアセンター こころ	家族による家族の為のピア活動 講師 曾根 千鶴子氏	NPO 法人 こころ
9月3日(土) 13:30~15:00	菊川市総合保健福祉 センター	うつ早期発見・症状・対応について、自殺 予防について 講師 服部病院 山名純一先生	菊川市 健康づくり課
9月15日(木) 13:00~15:30	森町保健福祉センター	「まだ大丈夫」頑張りすぎてませんか 服部病院 山名純一先生	森町 保健福祉課
11月10日(木) 13:30~15:30	三島市保健センター	～心の傾向を知ろう～ 講師 八木 阿起氏	三島市 健康増進課
11月25日(金) 13:30~16:00	韮山町福祉保健センター	うつ病総合失調症など心の病について、そ のケアについて 講師 佐久間哲也氏	伊豆の国市精神 保健福祉会 かの川会
2月5日(日) 11:00~15:00	湖西市健康福祉センター	成年後見制度について 講師 杉浦 登氏	NPO 法人 さざなみ会
藤枝市社会福祉課の主催により、講演会の開催が決定しておりますが、詳細は未定となっております。			

## 既に開催されたこころの健康づくり講演会を紹介します

### 『家族による、家族のための、ピア活動』

日時：平成23年7月16日（土）13:30～15:30

場所：ハートケアセンターこころ 対象：精神障害者をかかえる家族

講師：吉田町精神保健福祉会 秋桜代表 曾根千鶴子氏



家族会21名、職員2名の計23名の参加者がありました。吉田町精神保健福祉会「秋桜」代表曾根千鶴子氏より、平成21年度より行っている「家族による家族教室」について実践報告をして頂きました。この教室の内容は、DVDや資料を用いて、具体的な進め方、目的、学習会を通して家族が得たもの等を伺いました。なお、教室の導入にあたり、NPO法人地域精神保健福祉機構コンボ主催の研修会に参加、コンボのルールにより、受講後1ヶ月以内に同じ方法で、学習会を開催することが条件になっていることの説明もありました。この教室は、県内で秋桜が始めて行った取り組みで、現在も秋桜のみが行っているとの事でした。

参加者との交流会では、初対面の方々も多く、多少緊張感もあり、初めのうちは発言者が少なかったですが、徐々に雰囲気もほぐれ、全体には和やかな中で会が進められました。曾根氏の他にこの学習会を進めている他のメンバーからもこの学習会を通して自分自身が成長していったこと、力をつけていったこと等が語られました。家族自身のピア活動として、家族自身がエンパワメントされるものとして確認がされました。

#### 「家族による家族教室」とは（概要）

- ・精神疾患を患った人の家族が「参加者」
- ・疾患、治療、回復、対応の仕方等に正しい知識を得る
- ・小グループで行うプログラム
- ・1回3時間程度
- ・担当者3～6人、参加者10人以内
- ・同じ立場の家族が「担当者」として主催
- ・家族が体験してきた知識を共有する
- ・クローズド方式（同じメンバーで進める）
- ・5～6回コース（全回参加で終了）

### 『うつ早期発見・症状・対応について、自殺予防について』

日時：平成23年9月3日（土）13:30～15:00 場所：菊川市総合保健福祉センター プラザけやき

対象：地域住民 講師：服部病院 山名純一 先生

台風の影響で開催が危ぶまれるなか、予想に反し風雨が激しくなく予定通り無事講演会が開催されました。

当日は、菊川市内の各自治会で任命されている「菊川市健康づくり推進委員」を対象とした研修会が午前から行われており、その午後の部との合同開催であったため、菊川市健康づくり推進委員が120名ほど参加され大変盛況でした。またその他の一般の参加者は10名程度でした。

講演は、服部病院山名院長を講師として、「うつ病（気分障害）」の説明を中心に自殺との関連を丁寧に講演頂きました。

山名先生からは、うつ病の基本症状、随伴症状などをはじめ、うつ病の介護（対応）のほか自殺と関連して睡眠や自殺予防の10ヶ条、ストレスを溜め込まない対策などを資料を基に講演がなされました。

具体的にはうつ病とは「意欲の障害、感情の障害、思考の障害」であると、典型的な「妄想」が生じること（心気妄想、罪業妄想、貧困妄想）、対応としては「励まさない」「100%治ることを保証する」「重大な決定は回復後に行うこと」などが参加者に伝えられたほか「ストレスへの対処法（コーピングスキル）」として、こころと体を動かすことの重要性についてのアドバイスがありました。

ほか、服部病院の特色であるアルコール依存に関するお話や睡眠などについても具体的な内容を含めたものをお話頂きました。

参加者からはうつ病と統合失調症との違いや、リストカットへの対応など、うつ病に限らず日頃から疑問に感じている事柄についても質問があり、時折、専門用語を使いながらも、平易で具体的な表現に言い換えてお話・お答え頂けたことで参加者もよく理解できたことと思いますし、地域での保健を支える方々への普及啓発効果が感じられました。

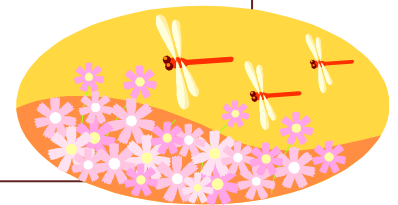
## 自死された方のご遺族への支援について

平成23年8月から沼津市にて自死遺族の集い「東部わかちあいの会」を始めました。

### ☺ 東部わかちあいの会のご案内 ☺

大切な方を自死（自殺）により亡くされた方が集まり、お互いに寄り添い、その感情を語りあい、聴きあい、支え合い交流できる場が「自死遺族の集い」です。匿名での参加もできます。個人情報並びにお話の内容等秘密を守ります。

日 時：平成23年	平成24年
10月 8日（土）	2月11日（土）
12月10日（土）	
時 間：午後1時30分から午後4時（受付1時から）	
会 場：サンウェルぬまづ（ぬまづ健康福祉プラザ）	
3階 可動仕切り会議室	
参加費：無料	



◆問合せ先・申込先 静岡県精神保健福祉協会 090-2687-2785（専用電話）

静岡県駿河区有明町2-20 静岡県精神保健福祉センター内

## 東北地方太平洋沖地震の被災地への医療救護（精神医療）チームの派遣について

平成23年3月11日に発生した「東北地方太平洋沖地震」に関して、平成23年3月20日に岩手県より本県に対し「岩手県宮古地域」の継続的な医療救護支援の要請があったことから、県では医療救護班を組織し、平成23年3月21日からこれまで継続的なチーム派遣を行ってきました。

医療救護班は一般（身体）医療チームと精神医療チームとの2チームから組織され、精神医療チームは「こころのケアチーム」として被災地での医療活動に従事してきました。

特に、平成23年5月30日をもって一般（身体）医療チームが活動を終了した以降も、精神医療チームは被災地の「こころのケア」を行うため継続したチーム派遣を行ってきました。

その結果、平成23年6月末までに29回のチームが派遣され、参加した医療機関は10医療機関、派遣されたスタッフは延べで、医師31名、看護師25名、保健師7名、PSW14名、心理士6名、ほか28名の合計111名となっています。

多くの医療機関・スタッフの皆様の被災地への思いによってこれまで精神医療チームの派遣が継続できたことを感

謝申し上げます。

被災地はニュースでも見られたような避難所での生活から、ライフラインの復旧、仮設住宅への入居など状況が大きく改善・変化しているため、支援内容もこれに合わせた孤立化を防ぐ活動へと変化しており、支援体制も保健師からの情報を基に必要な方へ支援を提供するなど連携が図られてきています。

被災地の状況の変化にあわせ、平成23年7月からは隔週での派遣へと支援形態を変更しつつ、今後も継続的かつ長期的な支援を行っていく予定です。

静岡県健康福祉部障害者支援局障害福祉課精神保健福祉班

## ～お知らせ～

### こころの健康フェア2011を開催します

- テ — マ みんなの和・笑顔の輪・やさしい話
- 会 場 静岡市民文化会館（静岡市葵区駿府町2-90）
- 期間・場所
- ①ハートフルアート展 11月26日（土）午前9時～12月2日（金）午後2時30分  
4階B・C展示場
- ②ジョイントコンサート 12月2日（金）午前10時～午後2時45分  
中ホール
- ③バザー 12月2日（金）午前10時～午後3時

**入場無料 どなたでも入場できます**

### 心理教育・家族教室ネットワーク 第15回研究集会 ～とどける・つたえる・心理教育～

- 日 時：平成24年3月8日（木）・9日（金）
- 場 所：アクティシティ浜松・コンgresセンター（浜松市中区板屋町111-1）
- 大会長：平田豊明（静岡県立こころの医療センター）
- 問合せ：静岡県立こころの医療センター（担当：阿部・杉山）  
〒420-0949 静岡市葵区与一4-1-1  
TEL：054-271-1135（内線291） FAX：054-251-6584
- 主 催：日本心理教育・家族教室ネットワーク <http://www.jnpf.net>  
日本心理教育・家族教室ネットワーク第15回研究集会実行委員会
- 参加・一般演題申し込み <http://www.at-ml.jp/62477>

## 【トピックス】

### 障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律が交付されました

この法律の目的は、障害者に対する虐待が障害者の尊厳を害するものであり、障害者の自立及び社会参加にとって障害者に対する虐待を防止することが極めて重要であることに鑑み、障害者に対する虐待の禁止、国等の責務、障害者虐待を受けた障害者に対する保護及び自立の支援のための措置、養護者のための措置等を定めることにより、障害者虐待の防止、養護者に対する支援等に関する施策を促進し、もって障害者の権利利益の擁護に資することを目的とする、と明記されています。

なお、施行は平成24年10月1日です。詳細は平成23年6月24日金曜日発行の官報（号外第134号）に掲載されています。

協会の名称が「精神保健協会」から **【精神保健福祉協会】** へ変更になりました。

（平成22年4月1日より）

これからも、精神障害者に対する正しい認識や、理解の普及啓発活動に力を入れていく所存です。

引き続きよろしくお願いいたします。

### 静岡県精神保健福祉協会

〒422-8031 静岡市駿河区有明町2-20 静岡総合庁舎 別館3階

TEL & FAX 054-202-1220

E-mail : sizuoka\_seisin@ybb.ne.jp

（事務局出勤日 月・水・金の10:00~17:00）